

京都大学総合生存学館 複合型研究会「生涯発達と社会包摂研究会」ミニワークショップ
「ライフスタイルと脳のはたらき：超高齢社会を生き抜くための心理学」

日時：2018年6月16日（土）13：00～16：55

場所：京都大学東一条館・1階会議室（〒606-8306 京都市左京区吉田中阿達町1）

プログラム

13：00～13：10 開会の挨拶：積山 薫（研究代表者、京都大学 総合生存学館）

第一部 司会：阿部 修二（京都大学 心の未来研究センター）

13：10～13：35

【15年以上の音楽経験を有する高齢者の認知・行動基盤の解明】

山下 雅俊（京都大学 総合生存学館）

13：35～14：00

【楽器演奏による感覚運動訓練が高齢者の認知機能・脳活動に与える影響】

郭 霞（熊本大学 社会文化科学研究科）

14：00～14：15 休憩

第二部 司会：樋口 貴広（首都大学東京 人間健康科学研究科）

14：15～14：40

【適応的調整能力の学習支援に向けたバーチャルリアリティ環境の構築】

近藤 夕騎（首都大学東京 人間健康科学研究科）

14：40～15：05

【バーチャル・リアリティを用いた疑似的自己移動を伴うゲームが高齢者の認知機能に及ぼす影響】

神田 将寿（熊本大学 社会文化科学研究科）

15：05～15：20 休憩

第三部 司会：山田 実（筑波大学 人間総合科学研究科）

15：20～15：45

【高齢者の認知機能に与える運動介入の効果検証】

上田 祥代（豊橋技術科学大学 情報・知能工学系）

15：45～16：10

【Relationship between Volume of the Prefrontal Cortex and Cognitive/Motor Performance】

Adibah Aslah Binti Abd Aziz（熊本大学 自然科学研究科）

16：10～16：35

【異なる世代との社会的関係性と加齢が記憶想起時の神経活動に与える効果】

鶴羽 愛里（京都大学 総合生存学館／人間・環境学研究科）

第四部 司会：積山 薫（京都大学 総合生存学館）

16：35～16：45 全体討論

16：45～16：55 閉会の挨拶

16：55～17：05 写真撮影